

単元名 わたしたちの表現（選択教材）A

配当時間 3時間

単元の目標 (1) 曲想と音楽の構造との関わりを理解するとともに、各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けることができる。
 (2) 声部の関わり合いや全体の響きを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつことができる。
 (3) 音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして主体的・協働的に学習活動に取り組もうとする。

標準的な展開例

05070303_001

【教材名】ルパン三世のテーマ（器楽）

(P. 52～P. 53)

【準備等】範奏CD、リコーダー、鍵盤楽器、低音楽器、録音機器

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1～3 声部の関わり合いや全体の響きを感じ取って「ルパン三世のテーマ」を合奏する。 ○範奏を聴き、学習課題をつかむ。 ★気持ちを合わせて、きき合いながら演奏しよう ・範奏を聴き、曲想をつかんだり、演奏の順番を確認したりする。 ○演奏する楽器やパートを決める。</p> <p>○曲の全体像と構造、楽譜の読み方を知る。</p> <p>○パートの役割を考えて、練習をする。 ・パートを分担する。 ・リコーダーパート…フレーズとその反復・変化を感じ取りながら、スタッカートに気を付けて演奏する。 （主に主旋律担当） ・鍵盤パート…スラーのついた音型や、休符に挟まれたフレーズに気を付けて演奏する。 （ウは主旋律） ・低音パート…リズムの反復や変化を感じ取りながら演奏する。 （主旋律や和声を支えるベース）</p> <p>○リズムや旋律（歯切れよく、なめらかになど）を生かし強弱を工夫して練習する。</p> <p>○全体のバランスに気を付け、表現を深める。 ・速度 ・強弱 ・反復と変化 ・旋律（歯切れよく、なめらかになど） ・縦と横の関係（問いと答え、ユニゾンをそろえるなど）</p> <p>○自分のパートの役割をとらえ、心を合わせて「ルパン三世のテーマ」を合奏する。 ・音の響きを味わいながら合奏をし、題材のまとめとする。</p>	<p>・選択単元のAである。</p> <p>・人気アニメ「ルパン三世」の主題歌である。スピード感のある雰囲気を感じ取らせる。</p> <p>・【ダル・セーニョ、セーニョ、コーダ】を説明し、曲の進行を確認させる</p> <p>・児童の希望を尊重する。楽器の音のバランスに注意して決める。</p> <p>・曲を完成させるまでの全体の流れをここで説明しておく、活動に見通しがもててよい。</p> <p>・ウから主旋律が鍵盤ハーモニカに移り、ユニゾン（斉奏）を経て、またアから主旋律がリコーダーになることを確認する。</p> <p>・16分音符や全音符、タイについて確認をする</p> <p>【評】曲想と音楽の構造との関わりや各楽器の役割を捉える活動を通して「知識」を評価する。</p> <p>・複数の場所にパートごとに分かれて練習するとよい。そのときに主旋律のリコーダーパートを録音したものを活用したものをを使うと、どう合わせるのか分かってよい。</p> <p>・パートリーダーを決めて、友達と教え合い、音楽をつくりあげる体験をさせる。それが合奏の楽しさの一つとなる。</p> <p>・リコーダーや鍵盤ハーモニカは、タンギングの息の強さに気を付けさせる。</p> <p>・どのパートも休符を意識させる。</p> <p>・低音パートはアの部分のリズムに慣れさせるようにする。</p> <p>【評】音を合わせて演奏する活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・パートリーダーを聴き役にするなど、自分たちの思いや意図に合った表現になっているのか確認させながら行わせる。</p> <p>・個人練習やパート練習、全体練習を組み合わせながら活動させる。</p> <p>・P. 74を参考に曲の構成を知り、自分たちの思いや意図に合った表現を工夫させていく。</p> <p>【評】曲の特徴にふさわしい表現を工夫する活動を通して「思考・判断・表現」を評価する</p> <p>・録音して自分たちの合奏を振り返らせてもよい。</p> <p>・他のクラスや他学年の児童、保護者の前で演奏をする活動もよい。演奏を聴いた感想を発表してもらおうと、児童の励みとなる。</p> <p>【評】各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する活動を通して「技能」を評価する。</p>

【 備 考 】